

問題雑草一発処理剤マークについて

植調協会では、水田で問題となっている多年生雑草のうち発生期間が長く、体系処理による防除が一般的なオモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイを対象に、1回の処理で体系処理を行った場合と同等の防除効果が期待できる一発処理剤を問題雑草一発処理剤と区分し、平成25年度から、問題雑草の自然発生圃場において適用性試験を実施し実用性の評価を行っています。

この問題雑草一発処理剤の普及を推進するため、当協会では専用のロゴマークを決め、商標登録を取得して、販売会社にも使用いただく事としました。現在、15剤(商品名で21)についてマークの使用を許諾しています。薬剤の選定にあたり選択肢の一つとして参考にして下さい。

(参照:植調協会ホームページ)

<http://japr.or.jp/gijyutu/017.html>



表紙解説(原図)

・アオビユ (ホナガイヌビユ) [ヒユ科]

・Ao-biyu(Honaga-inubiyu) *Amaranthus viridis* L.

・「浅野貞夫日本植物生態図鑑」(全国農村教育協会発行)より記載。転載厳禁

◆生育 1年草。平地、陽地、荒地、空き地、路傍など

◆分布 熱帯アメリカ原産の帰化植物

◆備考 種子長 1 mm
休眠型 Th
散布器官型 D₄
地下器官型 R₅
生育型 e (直立型)
花期 7~10月

① 地下部と茎の下部 ② 花序をつけた茎 ③ 花序の一部

④ 包 ⑤ 雄花 ⑥ 雌花 ⑦ 花被片 ⑧ 雄しべ ⑨ 雌しべ

⑩ 果実(胞果) ⑪ 種子 ⑫ 種子の縦断 ⑬ 芽生え

(採集: ①-④⑩-⑫)1959.9 ⑤-⑨60.6 ⑬61.5 鴨川市)

①Subterranean part and lower part of stem ②Stem with

inflorescence ③A part of inflorescence ④Bract ⑤Male Flower

⑥Female flower ⑦Perianth segment ⑧stamen ⑨Pistil

⑩Fruit(utricle) ⑪Seed ⑫Vertical section seed ⑬Seeding

雑草と作物の制御 第12号 2016

・発行所 (公財)日本植物調節剤研究協会 関東支部
〒110-0016 東京都台東区台東1丁目26番地6号
Tel 03-3832-4188
Fax 03-3833-1807

・発行人 大嶋保夫
・印刷 (有)ネットワン
〒101-0061 東京都千代田区三崎町3丁目10番地17号

2017年3月31日 発行